

ご議論いただきたい論点（第4回懇談会）

○ 参加支援の在り方について

（前回から引き続きご議論いただきたい論点）

〈論点5〉（社会）参加支援は社会的孤立の解消による予防や早期発見のみならず、個々の多様性を前提に一人ひとりの可能性に着目し、それが引き出されるよう応援する「エンパワーメント」の観点からも重要であると考えます。（社会）参加支援の実践に当たっては、どのような視点が必要であり、また、どのような課題があるか。

〈論点6〉（社会参加支援）の対象者としてどのような人が想定されるか。そのような人の参加支援を担う人材としてどのような人が適切で、受入先としてどのような場所が活用できるか。

○ 地域づくりに向けた支援の在り方について

〈論点7〉わが国では少子高齢化に伴い労働力の供給制約が生じている。高齢人口がピークに達する2040年頃には、地域社会の持続可能性が問われることが予想されることから、「相談支援」や「参加支援」の実施に当たっては、地域共生社会の理念のもと、包括的支援のみならず、地域支援も含め、総合的に推進していくことが重要であると考えます。福祉の観点からの地域づくりに当たっては、どのような視点が必要であり、また、どのような課題があるか。

○ 懇談会のここまでの議論の振り返り